

CS+ V3.00.00

統合開発環境

ユーザーズマニュアル アップデータ編

対象デバイス

RL78 ファミリ

RX ファミリ

RH850 ファミリ

本資料に記載の全ての情報は発行時点のものであり、ルネサス エレクトロニクスは、予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。
ルネサス エレクトロニクスのホームページなどにより公開される最新情報をご確認ください。

ご注意書き

1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因して、お客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
2. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
3. 本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害に関し、当社は、何らの責任を負うものではありません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
4. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。かかる改造、改変、複製等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、
 家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、
 防災・防犯装置、各種安全装置等
当社製品は、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等）、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム（原子力制御システム、軍事機器等）に使用されることを意図しておらず、使用することはできません。たとえ、意図しない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。なお、ご不明点がある場合は、当社営業にお問い合わせください。
6. 当社製品をご使用の際は、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他の保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
9. 本資料に記載されている当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。また、当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途に使用しないでください。当社製品または技術を輸出する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。
10. お客様の転売等により、本ご注意書き記載の諸条件に抵触して当社製品が使用され、その使用から損害が生じた場合、当社は何らの責任も負わず、お客様にてご負担して頂きますのでご了承ください。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネサス エレクトロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

このマニュアルの使い方

このマニュアルは、RH850 ファミリ、RX ファミリ、および RL78 ファミリ用アプリケーション・システムを開発する際の統合開発環境である CS+ について説明します。

CS+ は、RH850 ファミリ、RX ファミリ、および RL78 ファミリの統合開発環境（ソフトウェア開発における、設計、実装、デバッグなどの各開発フェーズに必要なツールをプラットフォームである IDE に統合）です。統合することで、さまざまなツールを使い分ける必要がなく、本製品のみを使用して開発のすべてを行うことができます。

対象者 このマニュアルは、CS+ を使用してアプリケーション・システムを開発するユーザを対象としています。

目的 このマニュアルは、CS+ の持つソフトウェア機能をユーザに理解していただき、これらのデバイスを使用するシステムのハードウェア、ソフトウェア開発の参照要資料として役立つことを目的としています。

構成 このマニュアルは、大きく分けて次の内容で構成しています。

- 1. 概 説
- 2. 機 能
- A. ウィンドウ・リファレンス

読み方 このマニュアルを読むにあたっては、電気、論理回路、マイクロコンピュータに関する一般知識が必要となります。

凡例	データ表記の重み	: 左が上位桁、右が下位桁
	アクティブ・ロウの表記	: XXX（端子、信号名称に上線）
	注	: 本文中についた注の説明
	注意	: 気をつけて読んでいただきたい内容
	備考	: 本文中の補足説明
	数の表記	: 10 進数 ... XXXX
		16 進数 ... 0XXXXX

目次

1.	概 説.....	5
1.1	概 要.....	5
1.2	特 長.....	5
2.	機 能.....	6
2.1	ライセンス管理機能を使用する.....	6
2.1.1	ライセンス情報を表示する.....	6
2.1.2	ライセンスを追加する.....	7
2.1.3	ライセンスを削除する.....	7
2.2	アップデート機能を使用する.....	8
2.2.1	手動アップデートを行う.....	8
2.2.2	定期的にアップデートを確認する.....	13
2.2.3	アップデートを中断する.....	16
2.2.4	アップデートを再開する.....	16
2.2.5	アップデートの履歴を表示する.....	16
2.2.6	非表示にしたアップデートを復元する.....	18
A.	ウインドウ・リファレンス.....	20
A.1	説 明.....	20
	改訂記録.....	37

1. 概 説

このマニュアルでは、CS+ のライセンスを管理する方法とインストールしたツールやヘルプを最新バージョンに更新する方法について説明します。

1.1 概 要

ライセンス・マネージャにライセンスキーを登録することで、リンク可能なコード・サイズ制限を解除することができます。また、インストール済みのツールやヘルプを最新バージョンに更新することができます。

1.2 特 長

CS+ のライセンス管理、アップデートの特長を次に示します。

- (1) ライセンス管理
正規に取得したライセンスキーをライセンス・マネージャに登録することにより、リンク可能なコード・サイズの制限を解除することができます。
- (2) アップデート
インストール済みのツールやヘルプを最新バージョンに更新することができます。インターネットを介して最新バージョンの情報を取得し、アップデート可能な一覧を表示します。アップデートが可能なツールを選択してダウンロードとインストールを行うことができます。

2. 機能

この章では、ライセンス管理機能やアップデート機能の使用方法について説明します。

2.1 ライセンス管理機能を使用する

ライセンス管理機能とは、下記の方法で、**ライセンス・マネージャ ウィンドウ**を起動することにより、正規に取得した CS+ や関連ツールのライセンスをホスト・マシンに登録したり、登録されているライセンスの管理などを行う機能です。

- Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Renesas Electronics CS+] → [ライセンス・マネージャ] を選択

備考 Windows 8, Windows 8.1 の場合は、スタート画面の [ライセンス・マネージャ] をクリックしてください。

ライセンスに登録しない場合、以下の制限が生じます。

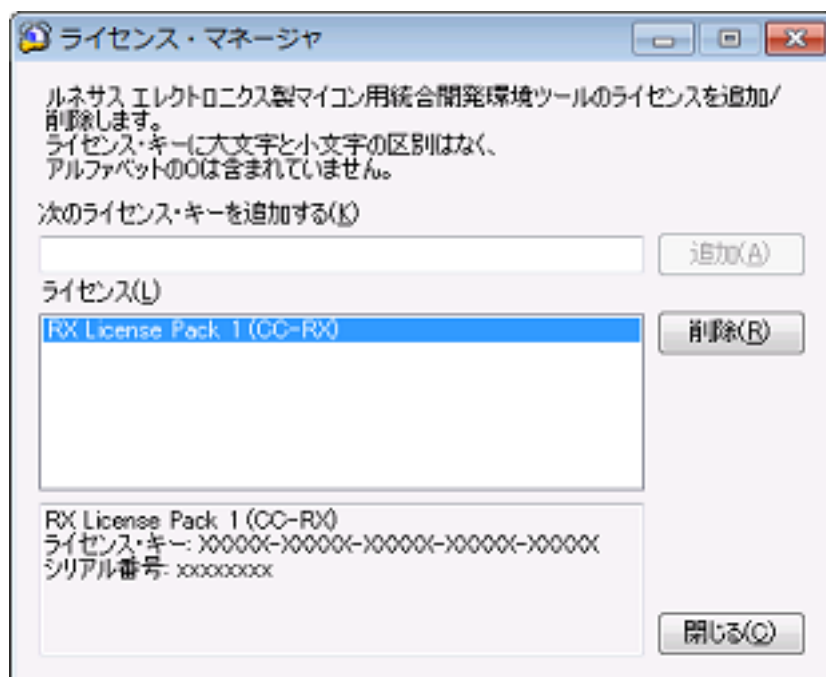
- 開発可能なコード・サイズ
 - RH850 ファミリ : 256K バイトまで
 - RX ファミリ : 128K バイトまで
 - RL78 ファミリ : 64K バイトまで (使用可能な RAM は内部 RAM のみ)

初めて評価版ソフトウェア・ツールをインストールした後、最初にビルドを行った日から 60 日間の試用期間があります。

2.1.1 ライセンス情報を表示する

ライセンス・マネージャ ウィンドウを起動すると、[ライセンス] エリアに有効な登録済みライセンスのリストが表示されます。

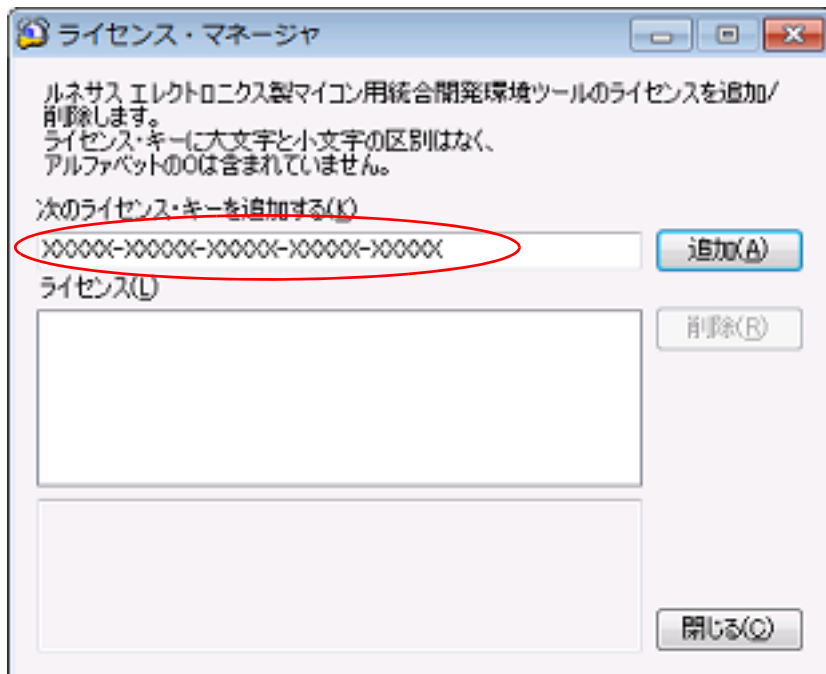
図 2.1 ライセンス・マネージャ ウィンドウ



2.1.2 ライセンスを追加する

ライセンス・マネージャ ウィンドウの「次のライセンス・キーを追加する」テキスト・ボックスに、ライセンス・キーを入力し、「追加」ボタンをクリックすることによりライセンスが追加されます。

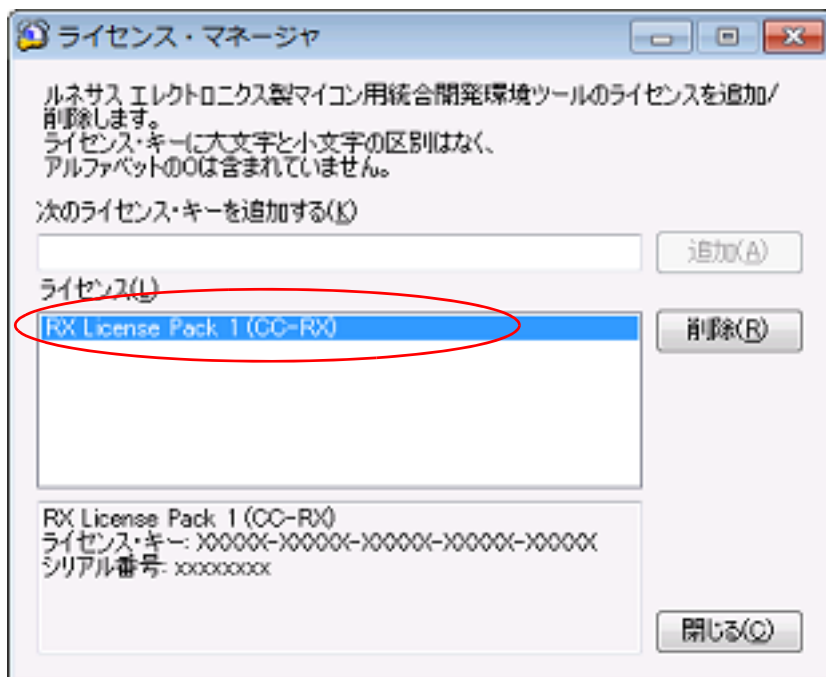
図 2.2 ライセンス・マネージャ ウィンドウ



2.1.3 ライセンスを削除する

ライセンス・マネージャ ウィンドウの「ライセンス」エリアに表示されているリストから、削除したいライセンスを選択し、「削除」ボタンをクリックすることにより、ライセンスの削除が行われます。

図 2.3 ライセンス・マネージャ ウィンドウ



2.2 アップデート機能を使用する

アップデート機能とは、インストールされているツールやヘルプを最新バージョンに更新する機能です。インターネットを介して最新のバージョン情報を取得し、ダウンロードとインストールを行います。アップデートの方法には、表示情報の指示にしたがってアップデートを行う手動アップデートと、設定された内容にしたがって自動的にアップデートがあることを通知する機能、ダウンロードまで自動で行う機能があります。

注意 アップデート機能を利用する際には、ホスト・マシンがインターネットに接続されている必要があります。また、CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウを起動する際にプロキシ認証のダイアログが表示される場合があります。ダイアログの表示にあわせてプロキシ・サーバのユーザ名とパスワードを入力してください。

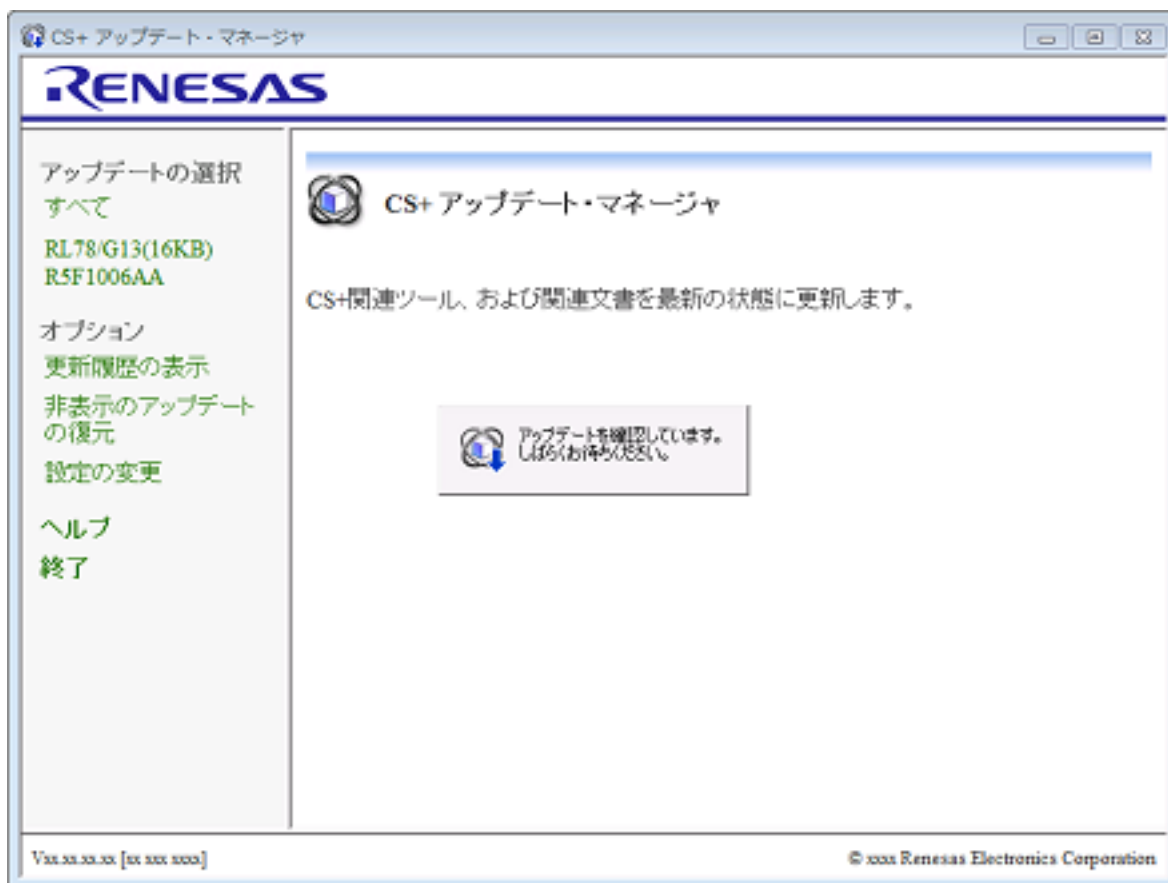
2.2.1 手動アップデートを行う

手動でアップデートを行う方法について説明します。

- (1) アップデート・マネージャを起動します。

Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Renesas Electronics CS+] → [アップデート・マネージャ] を選択、または CS+ の [ヘルプ] メニューから [アップデートの確認 ...] を選択すると、CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウが表示されます。

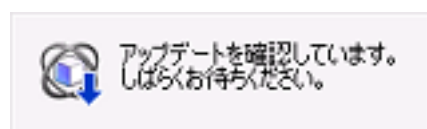
図 2.4 CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウ



備考 1. Windows 8, Windows 8.1 の場合は、スタート画面の [アップデート・マネージャ] をクリックしてください。

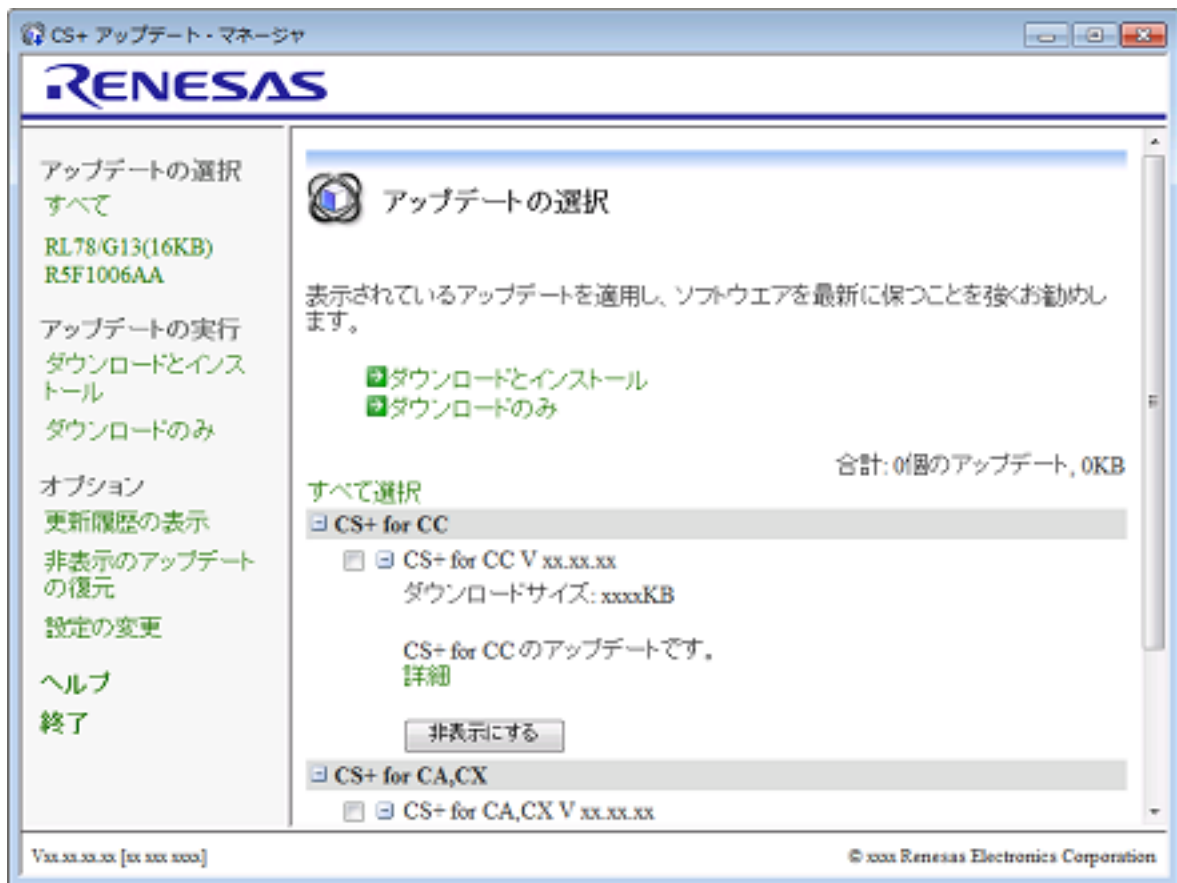
備考 2. アップデート情報の取得中は、次のイメージを表示します。

図 2.5 アップデート情報の取得中のイメージ



- (2) アップデート項目を選択します。
[アップデートの選択 ページ](#)に適用可能なアップデート項目の一覧が表示されます。

図 2.6 アップデートの選択 ページ



アップデート対象選択エリアにおいて、アップデート対象をチェックし、[ダウンロードとインストール] または [ダウンロードのみ] をクリックしてください。

- [ダウンロードとインストール] をクリックした場合:(3)

- [ダウンロードのみ] をクリックした場合:(5)

備考 1. メニュー・エリアで、マイクロコントローラを選択すると、選択されたマイクロコントローラに限定されたアップデート項目のみが表示されます。
 CS+ の [ヘルプ] メニューから [アップデートの確認 ...] を選択して [CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウ](#) を起動した場合は、CS+ で開いているプロジェクトのマイクロコントローラに対応したアップデート項目のみが表示されます。

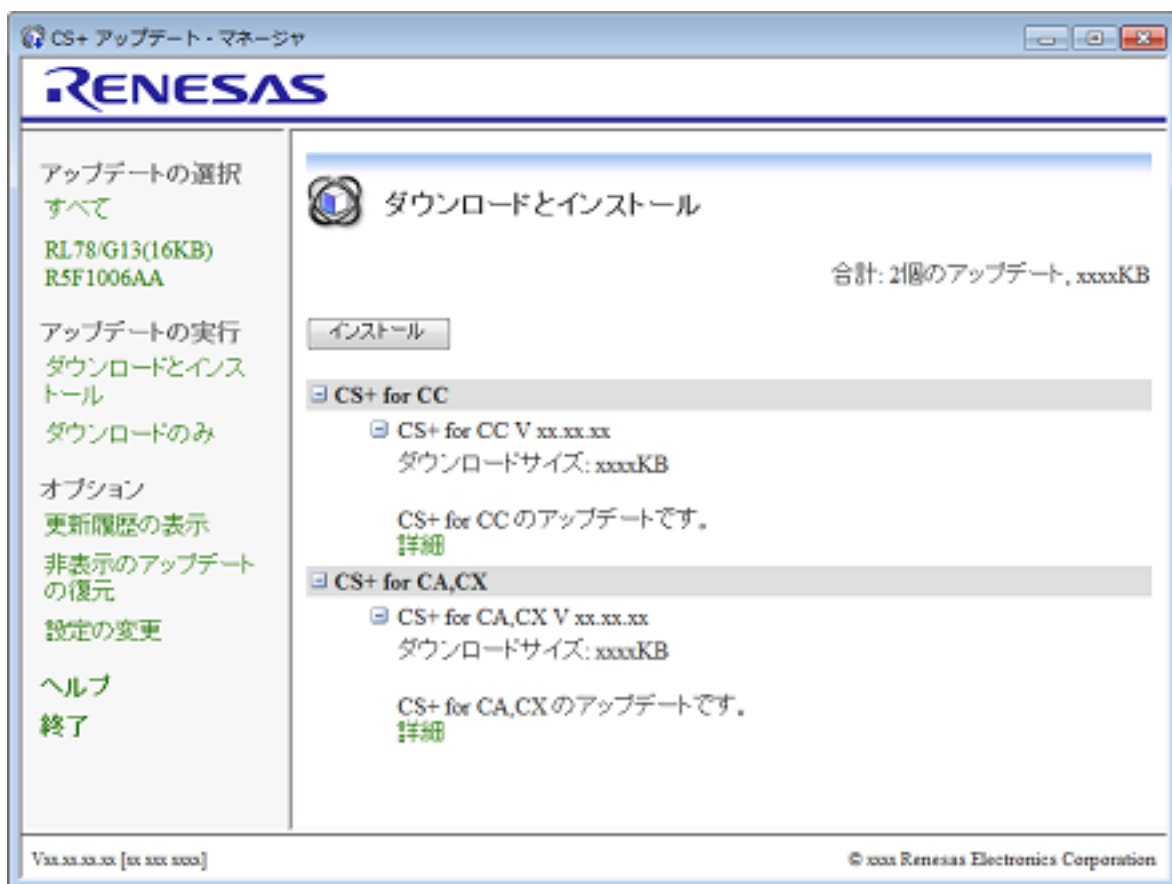
備考 2. アップデート対象選択エリアにおいて、[すべて選択] をクリックすると、すべてのアップデート対象がチェックされます。

備考 3. アップデート情報の取得に失敗した場合は、[エラー ページ](#)が表示されます。

- (3) ダウンロードとインストールを行います。
[ダウンロードとインストール ページ](#)に[アップデートの選択 ページ](#)で選択したアップデート項目が表示されます。

備考 [アップデートの選択 ページ](#)で選択されたアップデート対象と同時にインストールする必要があるアップデートがある場合は、メッセージ ダイアログが表示されます。
 メッセージ ダイアログで [はい] ボタンをクリックすると、それらもアップデート対象となります。

図 2.7 ダウンロードとインストール ページ



表示内容を確認し、[インストール] ボタンをクリックしてください。なお、インストールを行うには管理者権限が必要です。

- (4) ダウンロード、およびインストールの進行状況を確認します。
 ダウンロードを行った後、インストールを行い、**アップデート実行中 ダイアログ**にプログレスバーによる進行状況表示が行われます。
 各ツールのダウンロード、およびインストール状況は、[アップデートの状態] エリアに表示されます。

図 2.8 アップデート実行中 ダイアログ（ダウンロード中）

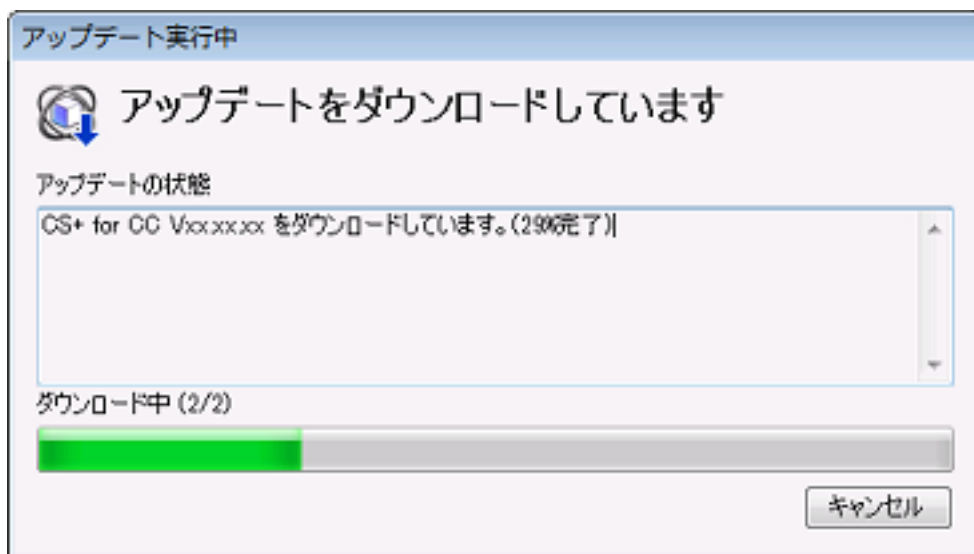
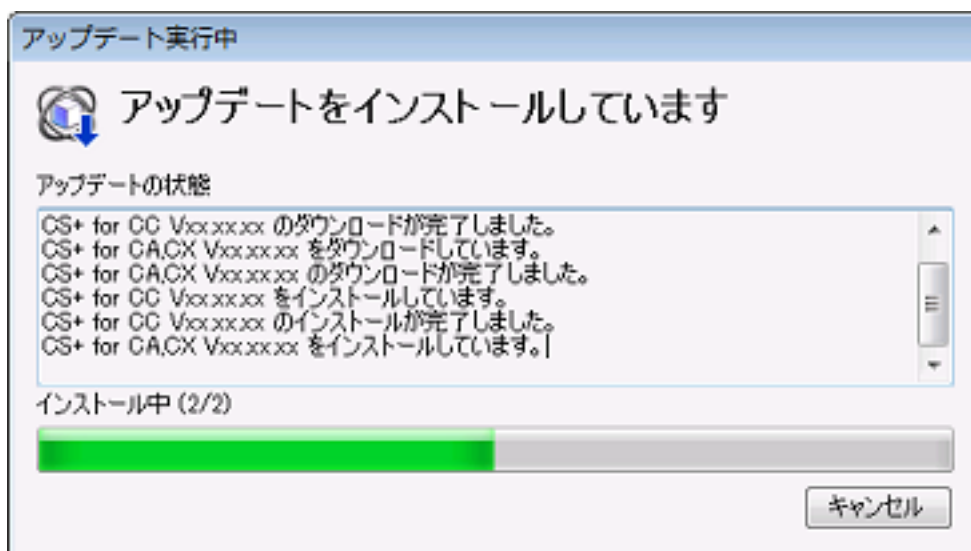


図 2.9 アップデート実行中 ダイアログ（インストール中）



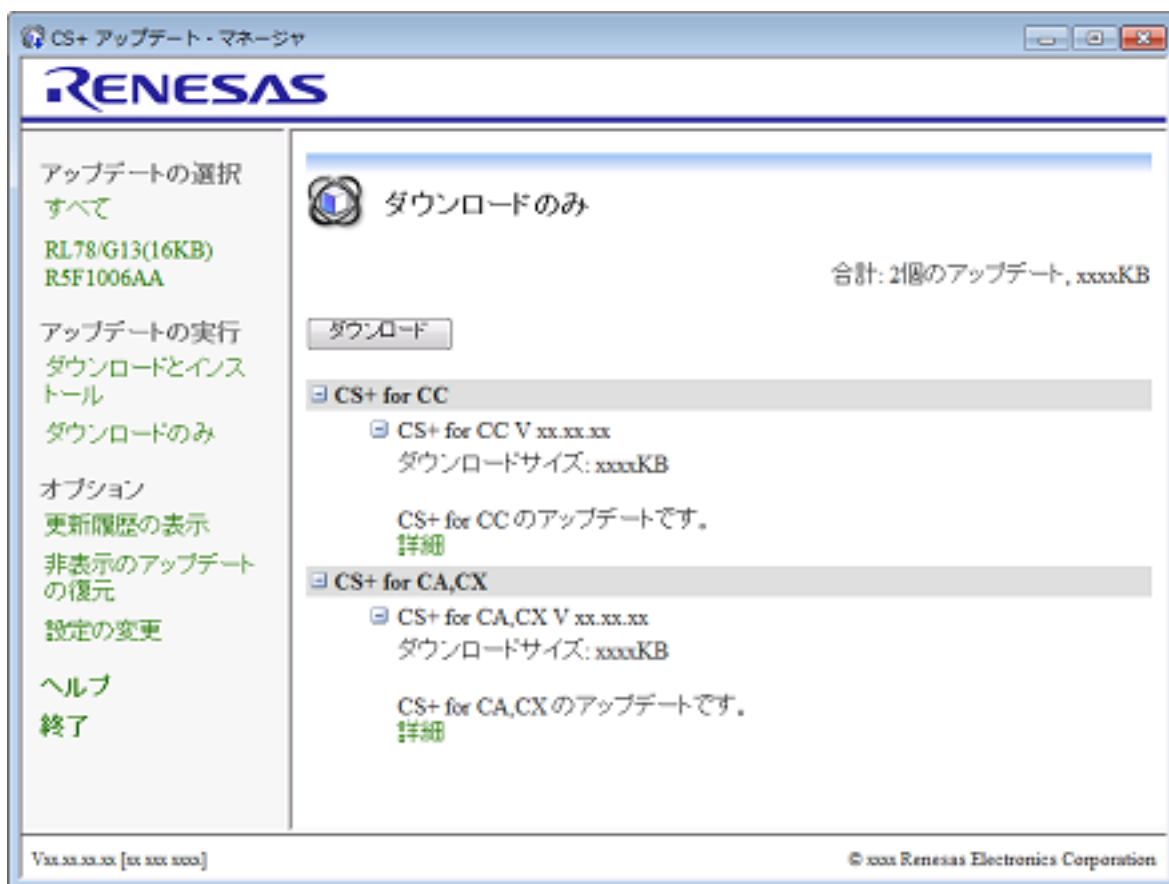
注意 エミュレータ用 USB ドライバー式のインストールを行った場合、確認のダイアログが表示される場合があります。

(7) へ進みます。

- (5) ダウンロードのみを行います。

[ダウンロードのみ](#) ページに [アップデートの選択](#) ページで選択したアップデート項目が表示されます。

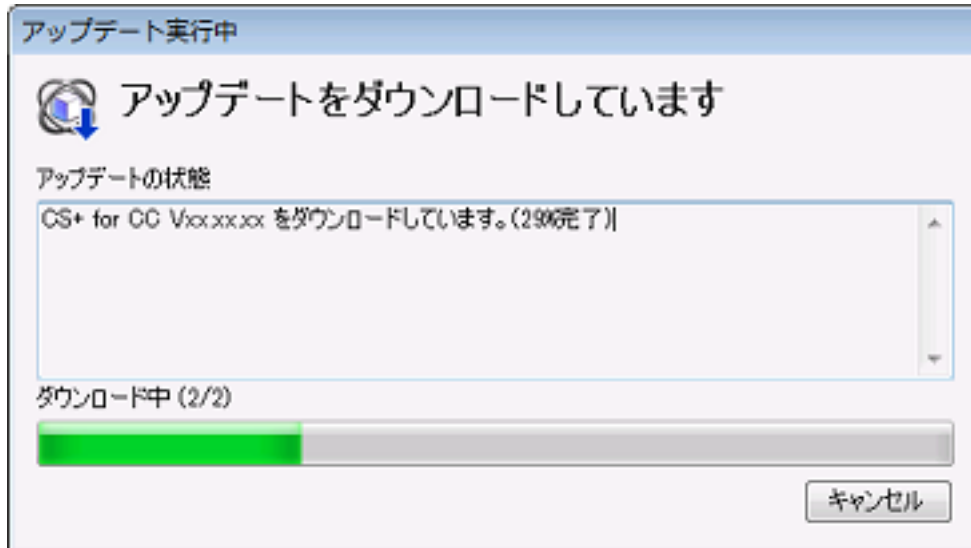
図 2.10 ダウンロードのみ ページ



表示内容を確認し、[ダウンロード] ボタンをクリックします。

- (6) ダウンロードの進行状況を確認します。
ダウンロードを行い、[アップデート実行中 ダイアログ](#)にプログレスバーによる進行状況表示が行われます。
各ツールのダウンロード状況は、[アップデートの状態] エリアに表示されます。

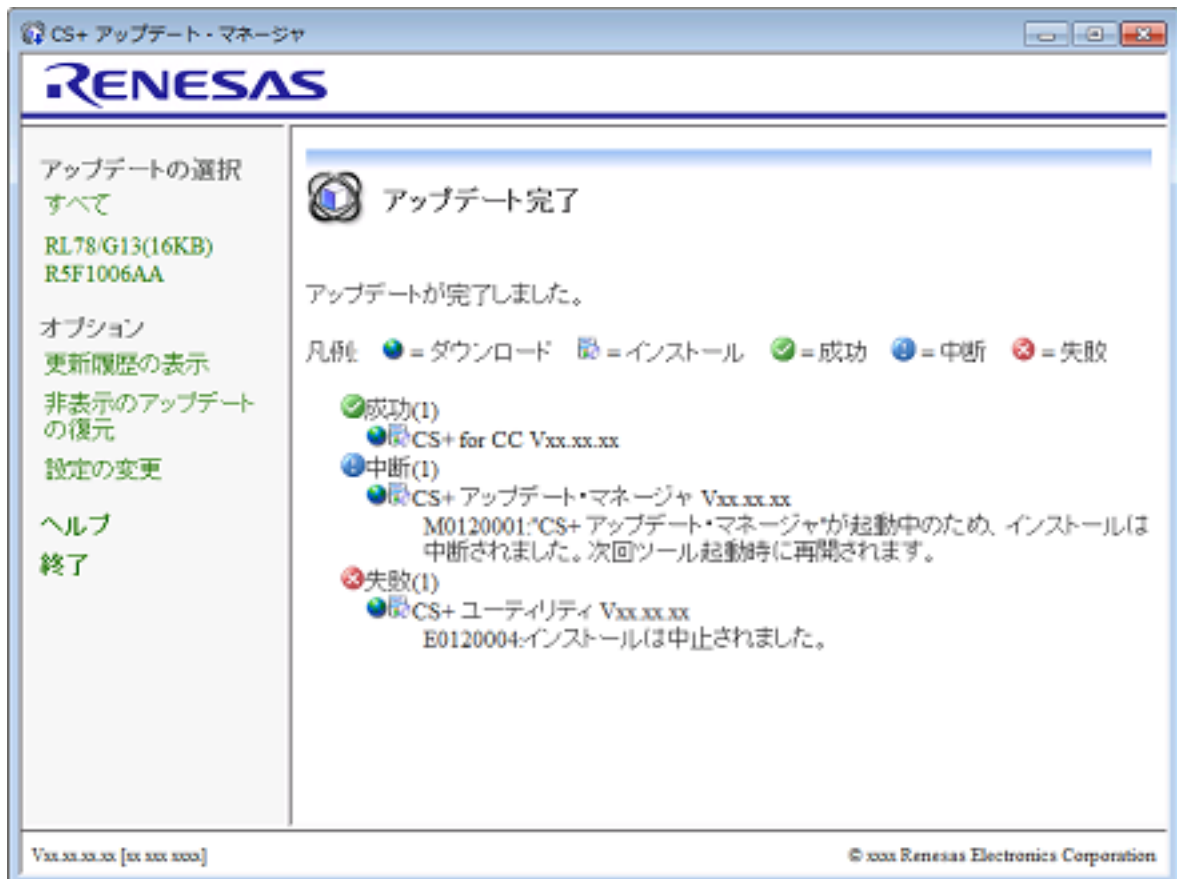
図 2.11 アップデート実行中 ダイアログ



備考 ダウンロードしたアップデート項目をあとからインストールする方法については、「[2.2.5 アップデートの履歴を表示する](#)」を参照してください。

- (7) ダウンロードとインストールの結果を表示します。
アップデートに関する一連の操作が終了すると、[アップデート完了 ページ](#)に実行結果が表示されます。

図 2.12 アップデート完了 ページ



メニュー・エリアで「終了」をクリックし、アップデートを完了します。

備考 1. アップデート対象のタイトルの先頭には、以下のアイコンが表示されます。

	アップデート対象のダウンロードを行いました。
	アップデート対象のインストールを行いました。

備考 2. ダウンロード、またはインストールの結果は、下記のアイコンで表示されます。

	成功したアップデートの数、アップデート対象のタイトルを表示します。
	中断したアップデートの数、アップデート対象のタイトルとメッセージを表示します。
	失敗したアップデートの数、アップデート対象のタイトルとメッセージを表示します。

2.2.2 定期的にアップデートを確認する

定期的にアップデートを確認する方法について説明します。

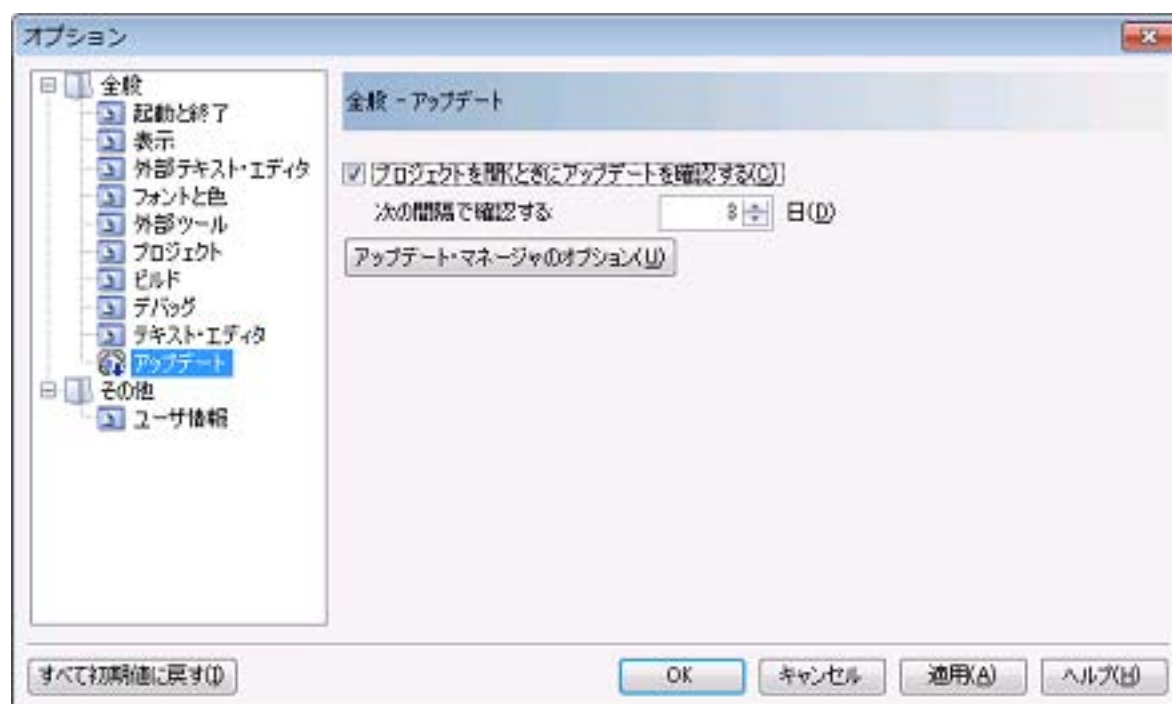
定期的アップデート機能は、CS+ でプロジェクトを開くとき、手動アップデート機能の一部を自動的に行います。

(1) 自動確認機能

自動確認機能は、CS+ でプロジェクトを開くときに、アップデート対象の確認を行います。

この機能は、オプション ダイアログの [全般 - アップデート] カテゴリで [プロジェクトを開くときにアップデートを確認する] をチェックし、[次の間隔で確認する] で設定した条件に一致した場合に実行されます。

図 2.13 オプション ダイアログ ([全般 - アップデート] カテゴリ)



備考 1. アップデート対象の確認は、CS+ の処理と並行して行われます。アップデート対象の確認中はタスクトレイに  が表示されます。

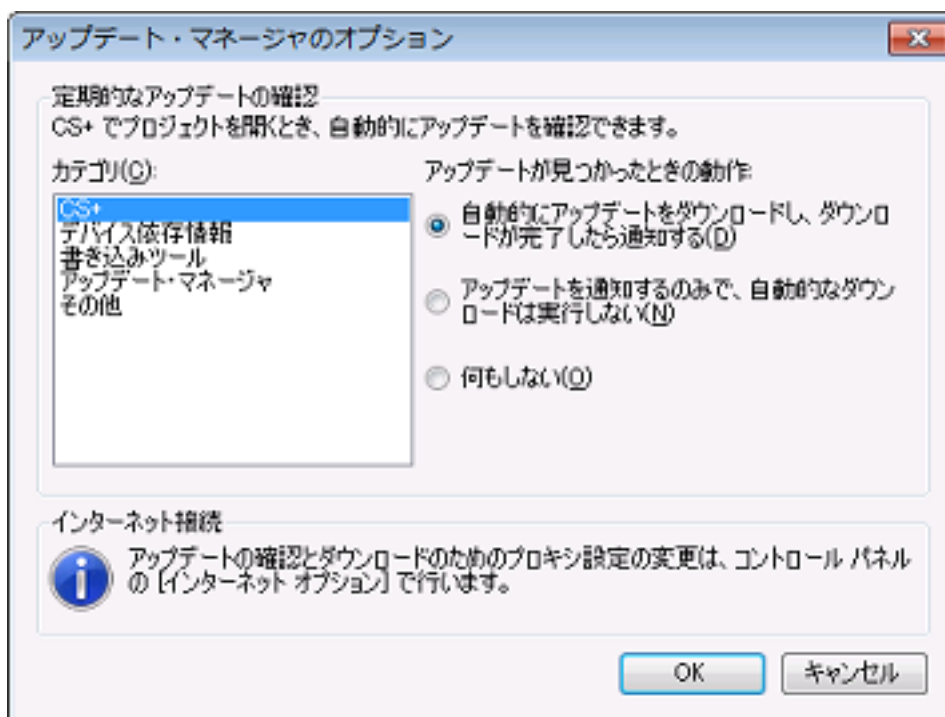
備考 2. アップデート対象が 1 つもなかった場合は、自動確認機能は終了します。

(2) 自動ダウンロード機能

自動ダウンロード機能は、(1) によるアップデート対象の確認後、見つかったアップデート対象をダウンロードします。

この機能は、[アップデート・マネージャのオプション ダイアログ](#)で [自動的にアップデートをダウンロードし、ダウンロードが完了したら通知する] を選択した場合に、ダイアログ内の該当カテゴリごとに実行されます。

図 2.14 アップデート・マネージャのオプション ダイアログ



備考 1. アップデート対象のダウンロード中はタスクトレイに  が表示されます。

備考 2. アップデート対象が1つもなかった場合は、自動ダウンロード機能は終了します。

(3) アップデート通知機能

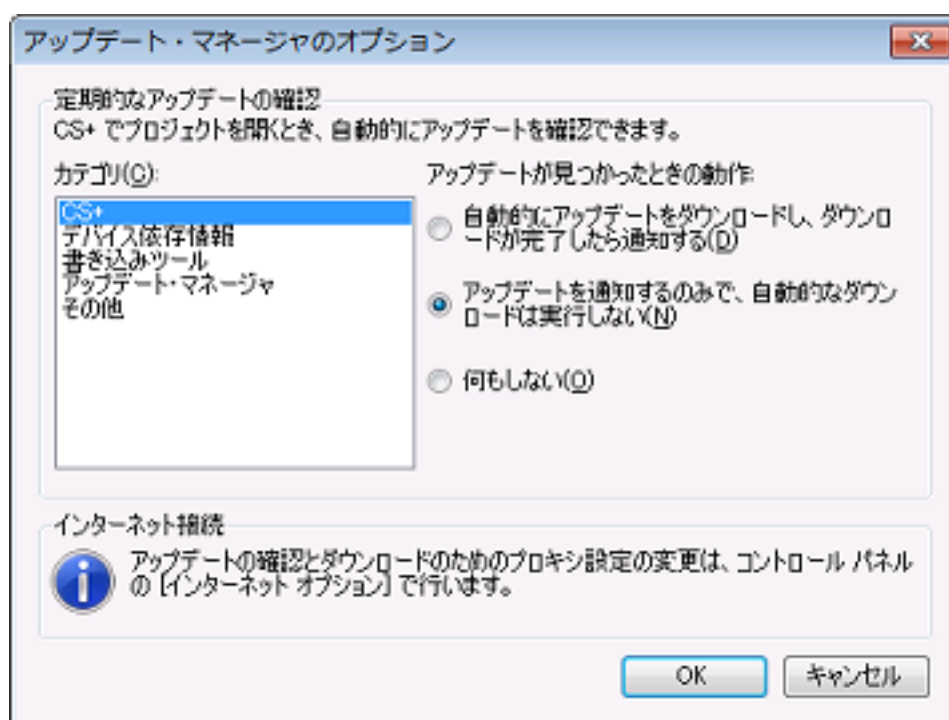
アップデート通知機能は、(2) によるアップデート対象のダウンロード後、タスクトレイにアップデートを通知するアイコン  を表示します。見つかったアップデート対象の中に、今回の自動確認で初めて見つかったアップデート対象が含まれている場合は、次のようなバルーンヘルプを表示します。

図 2.15 バルーンヘルプ



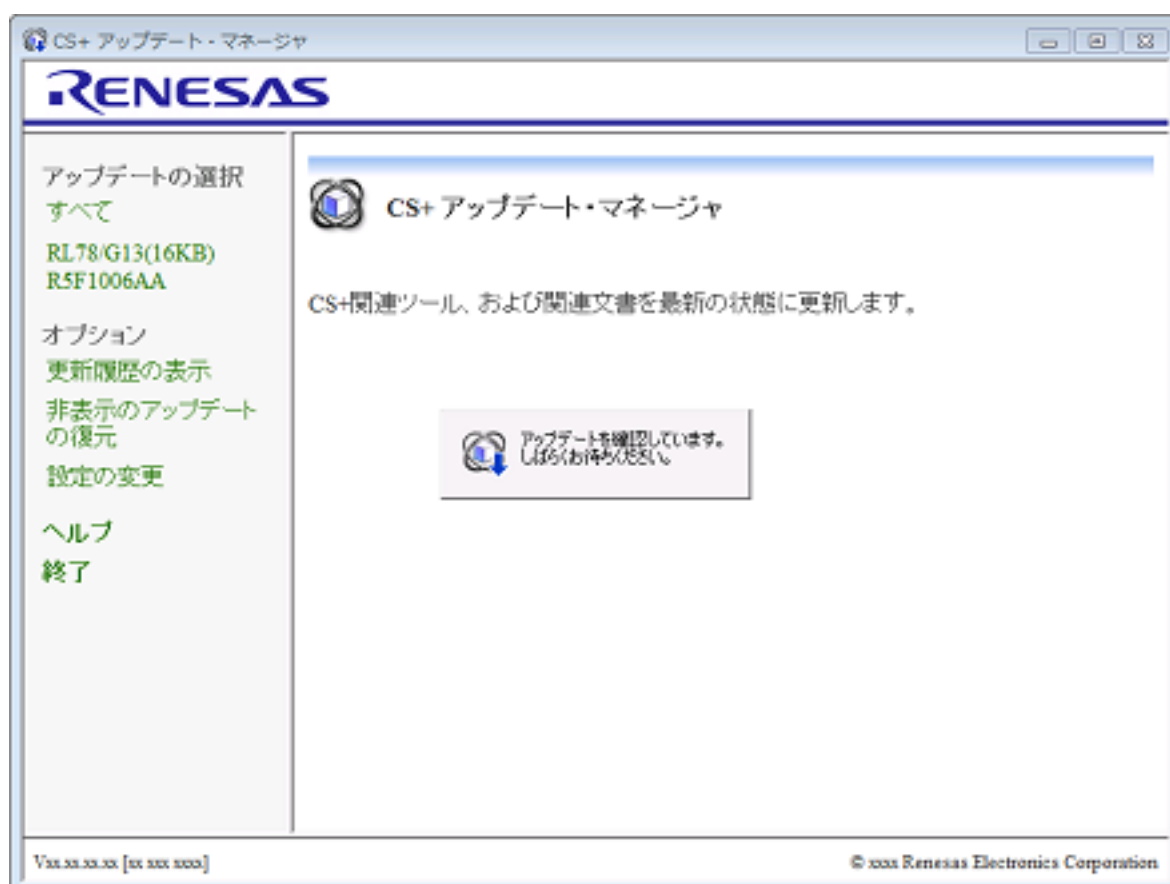
また、**アップデート・マネージャのオプション ダイアログ**で「アップデートを通知するのみで、自動的なダウンロードは実行しない」を選択した場合に、ダウンロードをせずに実行されます。これは、ダイアログ内の該当カテゴリごとに指定できます。

図 2.16 アップデート・マネージャのオプション ダイアログ



備考 タスクトレイの  またはバルーンヘルプ  をクリックすると、CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウが表示されます。

図 2.17 CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウ



備考 アップデート対象のインストールは、「2.2.1 手動アップデートを行う」の(3)以降の手順にしたがってください。

2.2.3 アップデートを中断する

アップデート実行中 ダイアログで[キャンセル]ボタンをクリックすることで、アップデートを中断することができます。アップデートが中断された場合は、[アップデート完了 ページ](#)にダウンロード中断として表示されます。

また、アップデートを行うとき、関連ツールが起動しているとファイルの更新をすることができません。そのため、関連ツールが起動している場合はインストールを保留し、[アップデート完了 ページ](#)にインストール中断として表示されます。

2.2.4 アップデートを再開する

アップデート・マネージャ、またはアップデート機能に対応するCS+ 関連ツールを起動したとき、インストール中断がないか確認されます。

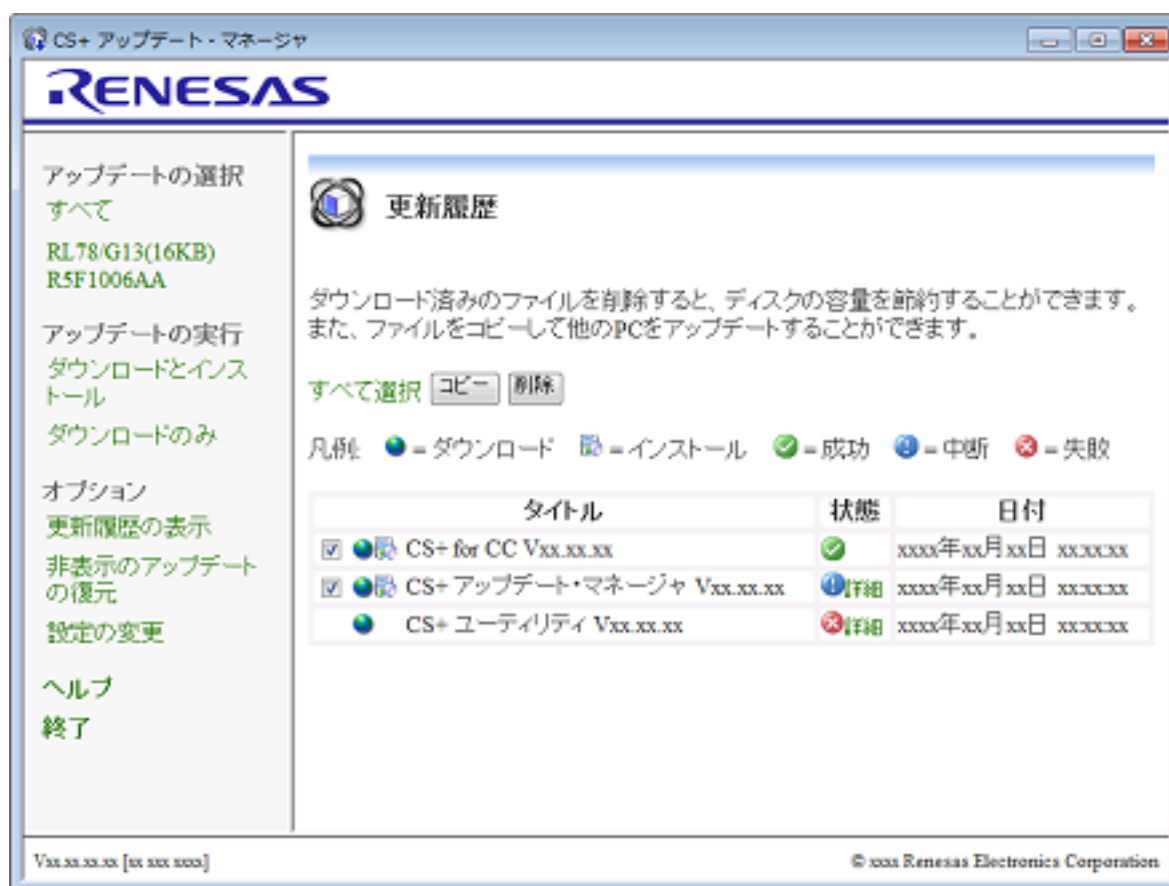
インストール中断があった場合で、関連ツールが起動している場合は、メッセージ ダイアログにメッセージを表示しますので、関連ツールを終了後、[再試行]ボタンをクリックしてください。

関連ツールが起動していない場合は、メッセージ ダイアログにメッセージを表示しますので、[はい]ボタンをクリックしてください。アップデート・マネージャにより、アップデートを行います。アップデート実行後にCS+ アップデート・マネージャ ウィンドウが閉じられ、起動途中で終了した関連ツールが再起動されます。

2.2.5 アップデートの履歴を表示する

CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウのメニュー・エリアの[更新履歴の表示]を選択すると、[更新履歴 ページ](#)が表示されます。

図 2.18 更新履歴 ページ



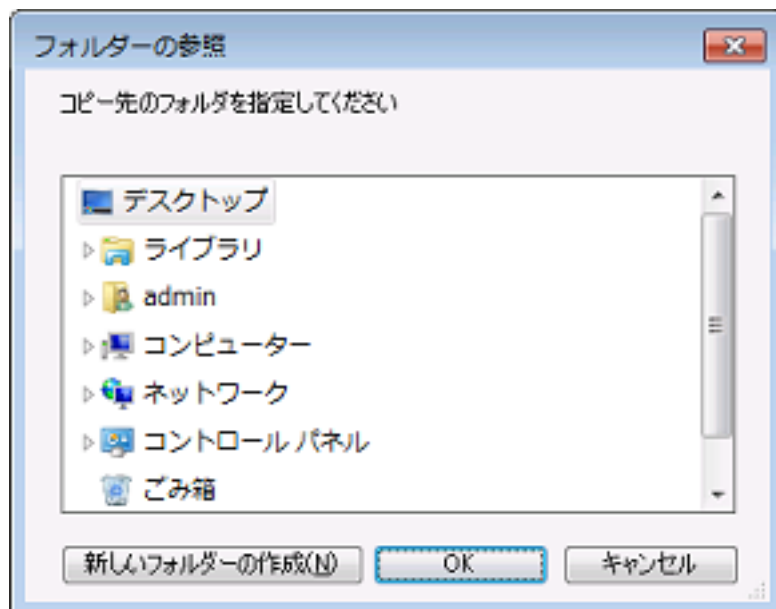
- (1) ダウンロード・ファイルをインストールする場合
ダウンロード・ファイルをインストールする方法について説明します。
- (a) ダウンロード・ファイルを選択します。
[更新履歴 ページ](#)でインストールしたいダウンロード・ファイルをチェックし、[コピー] ボタンをクリックしてください。

図 2.19 更新履歴 ページ



- (b) ダウンロード・ファイルのコピー先を選択します。
フォルダの参照 ダイアログが表示されます。

図 2.20 フォルダの参照 ダイアログ



ダウンロード・ファイルのコピー先のフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。

- (c) コピー先フォルダを確認し、インストールを行います。
ダウンロード・ファイルが指定フォルダにコピーされます。
エクスプローラでコピー先のフォルダを開き、コピーしたファイルをダブルクリックしてインストールを行ってください。

(2) ダウンロード・ファイルを削除する場合

(a) ダウンロード・ファイルを選択します。

[更新履歴 ページ](#)で削除したいダウンロード・ファイルをチェックし、[削除] ボタンをクリックしてください。

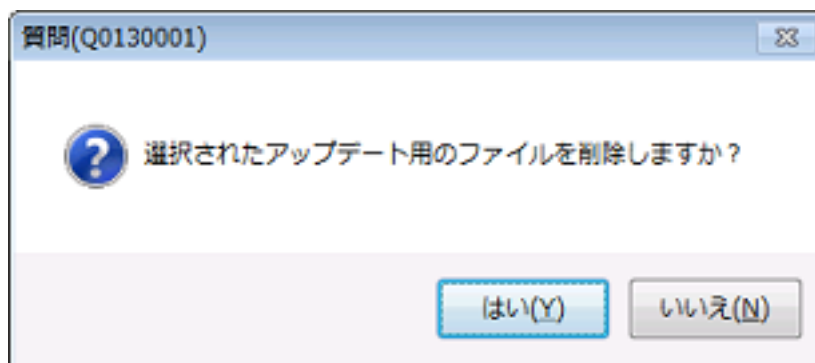
図 2.21 更新履歴 ページ



(b) ダウンロード・ファイルの削除可否を確認し、削除します。

メッセージ ダイアログに削除可否の確認メッセージが表示されます。

図 2.22 メッセージ ダイアログ



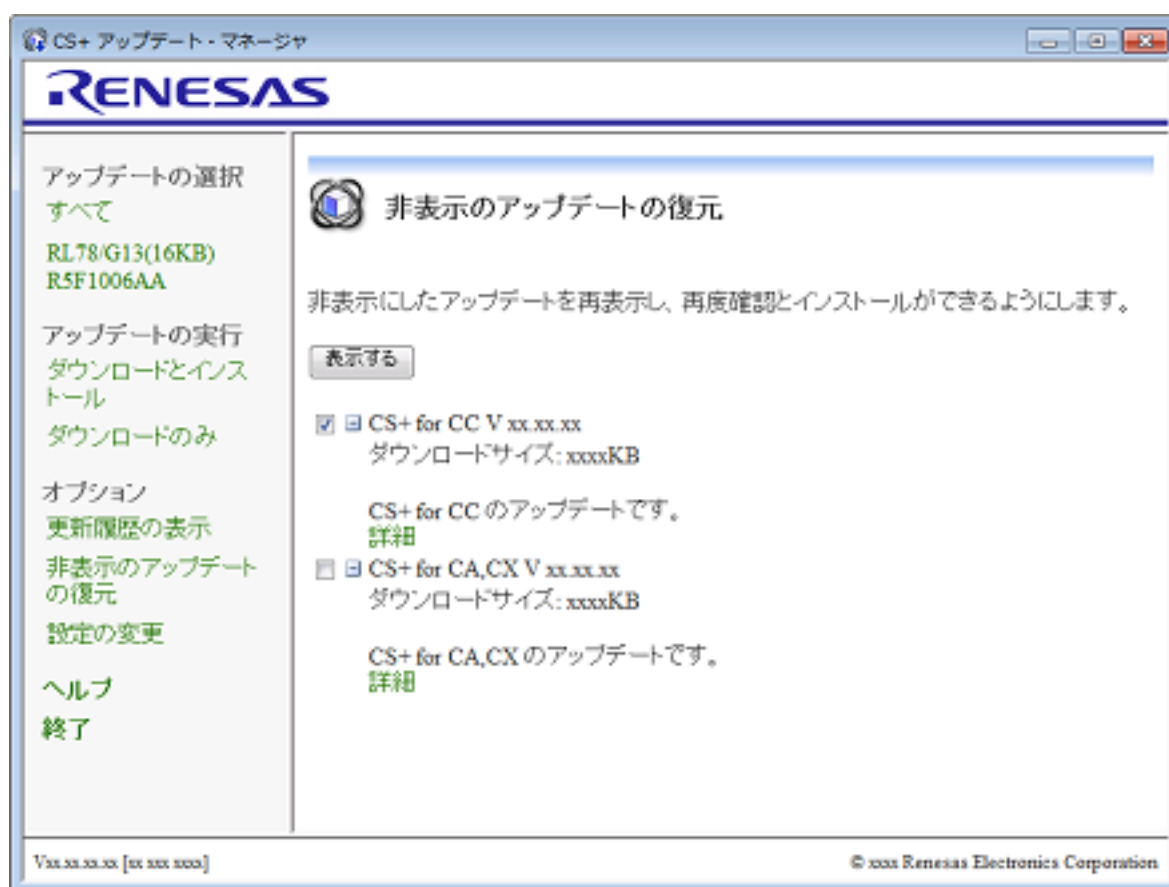
[はい] ボタンをクリックすると、ダウンロード・ファイルを削除します。

2.2.6 非表示にしたアップデートを復元する

CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウのメニュー・エリアの [非表示のアップデートの復元] を選択すると、[非表示のアップデートの復元 ページ](#)が表示されます。

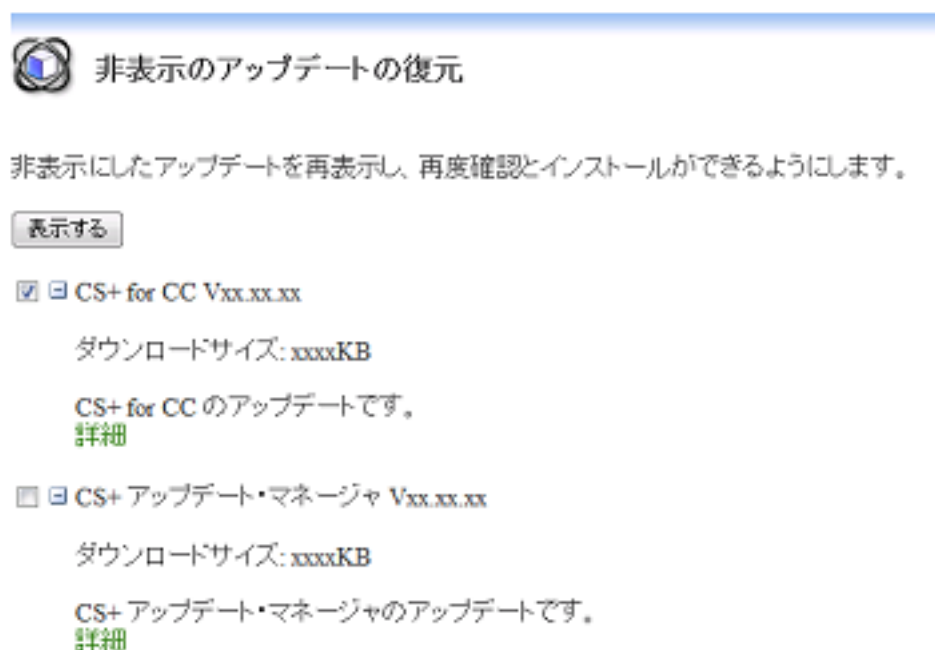
このページでは、[アップデートの選択 ページ](#)で非表示にしたアップデートを復元することができます。

図 2.23 非表示のアップデートの復元 ページ



- (1) アップデートを選択します。
[非表示のアップデートの復元](#) ページで復元したいアップデートをチェックし、[表示する] ボタンをクリックしてください。

図 2.24 非表示のアップデートの復元 ページ



A. ウィンドウ・リファレンス

ここでは、ライセンス、アップデートに関連したウィンドウ／ダイアログについて説明します。

A.1 説 明

以下に、ライセンス、アップデートに関するウィンドウ／ダイアログの一覧を示します。

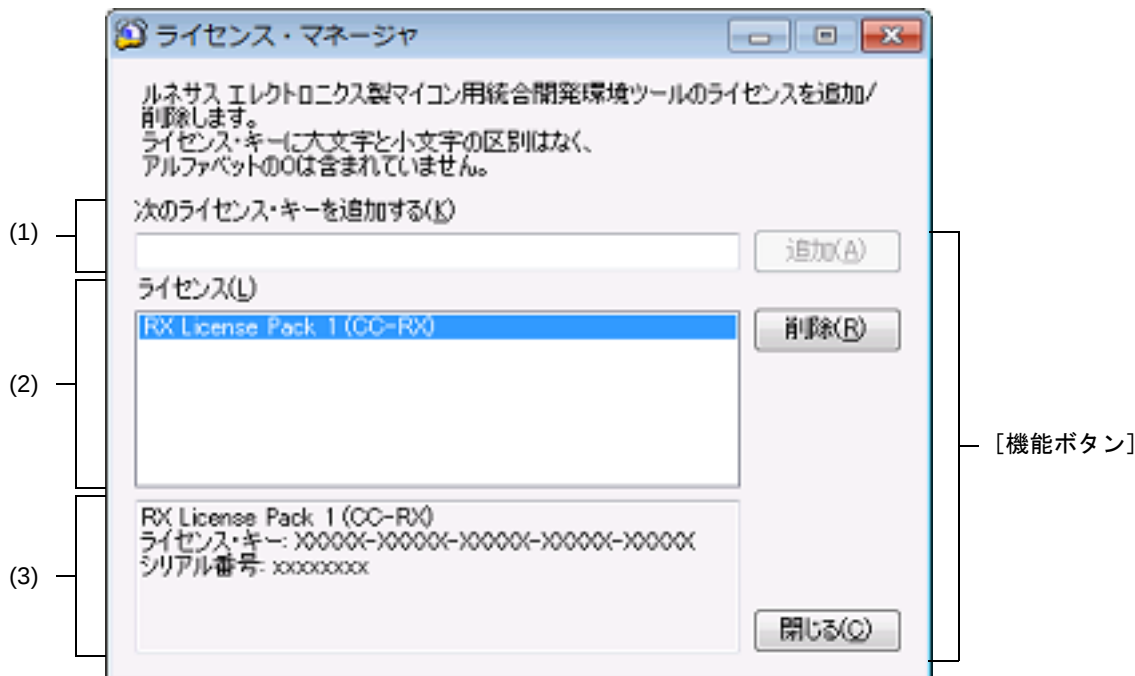
表 A.1 ウィンドウ／ダイアログ一覧

ウィンドウ／ダイアログ名	機能概要
ライセンス・マネージャ ウィンドウ	ライセンスの一覧表示とライセンスの追加と削除を行います。
CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウ	アップデート機能の状態表示と各種操作を行います。
アップデート実行中 ダイアログ	アップデートのダウンロードとインストールの進捗を表示します。
アップデート・マネージャのオプション ダイアログ	アップデート・マネージャのオプションを表示、変更します。

ライセンス・マネージャ ウィンドウ

ライセンスの一覧表示とライセンスの追加と削除を行います。

図 A.1 ライセンス・マネージャ ウィンドウ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [オープン方法]
- [各エリアの説明]
- [機能ボタン]

[オープン方法]

- Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Renesas Electronics CS+] → [ライセンス・マネージャ] を選択

備考 Windows 8, Windows 8.1 の場合は、スタート画面の [ライセンス・マネージャ] をクリックしてください。

[各エリアの説明]

- (1) [次のライセンス・キーを追加する] エリア
ライセンス・キーの入力を行うエリアです。
- (2) [ライセンス] エリア
有効な登録済みライセンスのリストを表示します。
- (3) ライセンス情報エリア
ライセンス エリアのリストを選択すると、選択したライセンスの詳細情報を表示します。

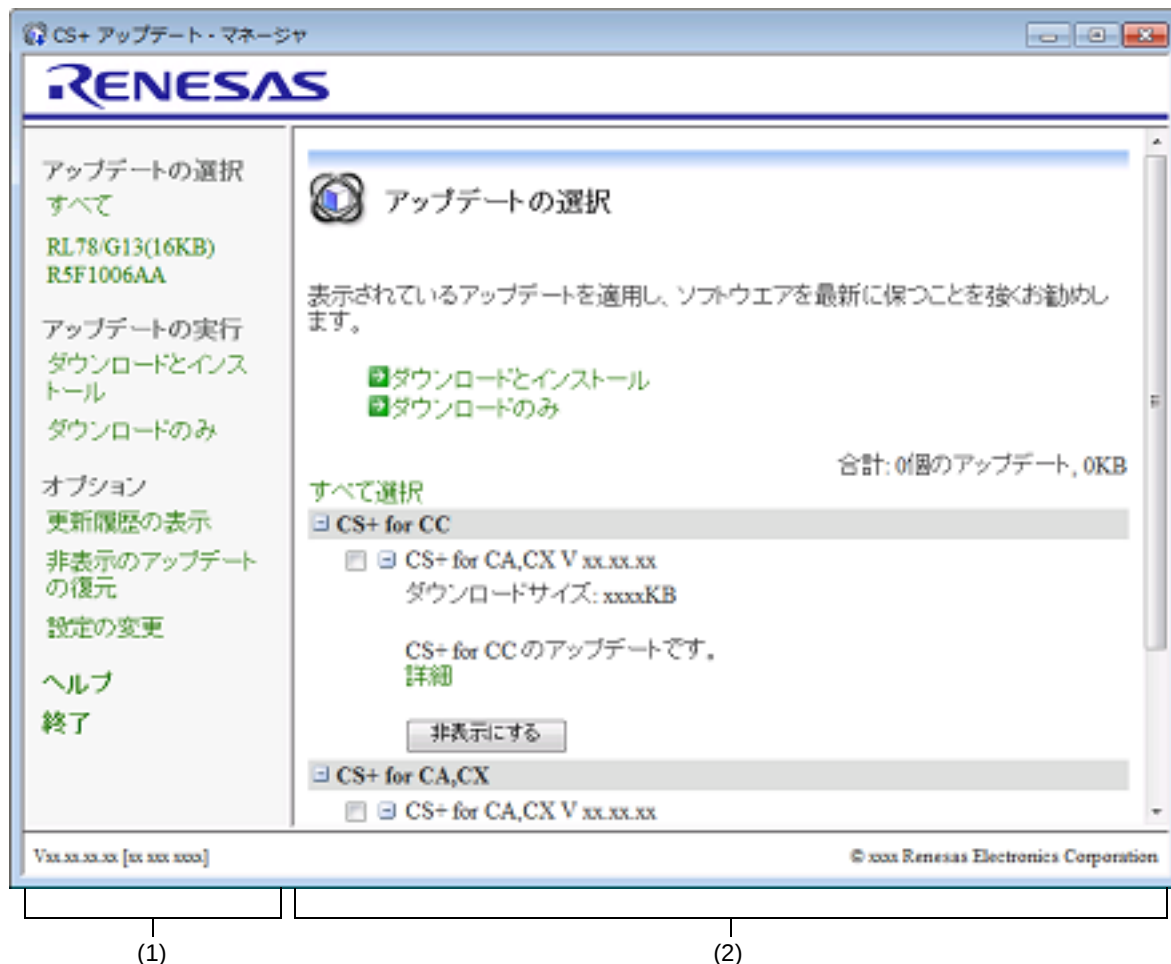
[機能ボタン]

ボタン	機能
追加	入力したライセンスの追加を行います。
削除	選択したライセンスの削除を行います。
閉じる	ライセンス・マネージャを終了します。

CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウ

アップデート機能の状態表示と各種操作を行います。

図 A.2 CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [オープン方法]
- [各エリアの説明]

[オープン方法]

- Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム] → [Renesas Electronics CS+] → [アップデート・マネージャ] を選択

備考 Windows 8, Windows 8.1 の場合は、スタート画面の [アップデート・マネージャ] をクリックしてください。

- Windows の [タスクトレイ] 内の , またはバールーンヘルプ (i) をクリック
- CS+ の [ヘルプ] メニューから [アップデートの確認 ...] を選択
- CS+ のプロジェクト作成 ダイアログの [アップデート ...] ボタンをクリック

[各エリアの説明]

(1) メニュー・エリア

メイン・エリアの表示変更や、設定を変更するメニューが表示されます。項目を選択することによって項目に対応する操作を行うことができます。

すべて	アップデートの表示を行います。
マイクロコントローラ名	対応するマイクロコントローラのアップデートの表示を行います。 (過去にマイクロコントローラ指定機能により指定されたマイクロコントローラの名称を最近指定された順に5つまで表示されています。)
ダウンロードとインストール	選択されたアップデート対象のダウンロードを行い、ダウンロード完了後にインストールを行います。
ダウンロードのみ	選択されたアップデート対象のダウンロードのみを行います。
更新履歴の表示	アップデートの履歴を表示します。
非表示のアップデートの復元	非表示のアップデートの復元 ページを表示します。
設定の変更	アップデート・マネージャのオプション ダイアログ を表示します。
ヘルプ	ヘルプを表示します。
終了	アップデート・マネージャを終了します。

(2) メイン・エリア

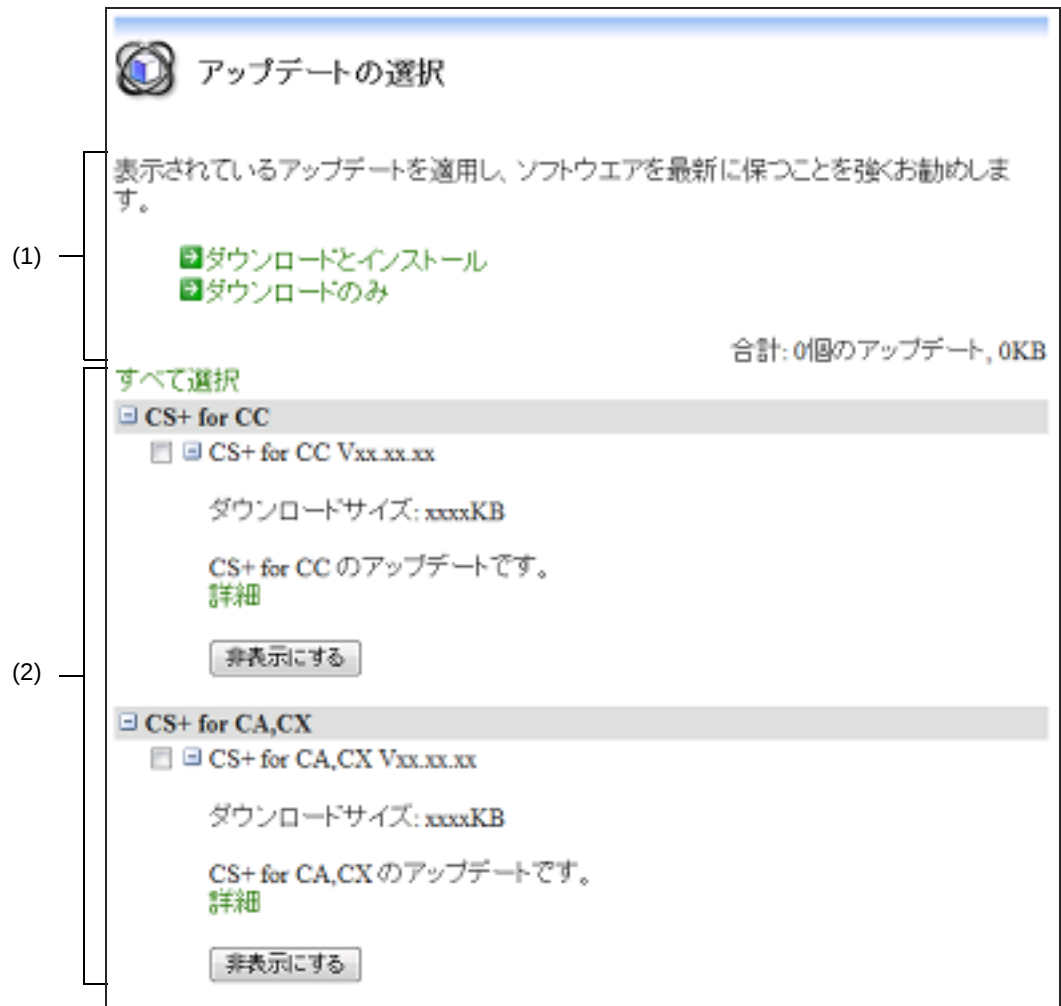
動作中の機能に応じて表示される内容が以下のいずれかのページに切り替わります。

- [アップデートの選択 ページ](#)
- [ダウンロードとインストール ページ](#)
- [ダウンロードのみ ページ](#)
- [アップデート完了 ページ](#)
- [更新履歴 ページ](#)
- [非表示のアップデートの復元 ページ](#)
- [エラー ページ](#)

アップデートの選択 ページ

このページでは、適用可能なアップデートが一覧表示され、アップデートのダウンロード、インストールを選択します。

図 A.3 アップデートの選択 ページ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [\[オープン方法\]](#)
- [\[各エリアの説明\]](#)

[オープン方法]

- CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウのメニューエリアで [すべて] をクリック
- CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウのメニューエリアで [マイクロコントローラ名] をクリック

[各エリアの説明]

- (1) アップデートの選択エリア
マイクロコントローラが指定されている場合は、マイクロコントローラ名が表示されます。

ダウンロードとインストール	選択されたアップデート対象のダウンロードを行い、ダウンロード完了後にインストールを行います。
ダウンロードのみ	選択されたアップデート対象のダウンロードのみを行います。

(2) アップデート対象選択エリア

アップデート対象が一覧表示されます。

[すべて選択] をクリックすると、すべてのアップデート対象がチェックされます。

それぞれのアップデート対象で、表示される情報は以下のとおりです。

カテゴリ	アップデートのカテゴリ名を表示します。 カテゴリ毎にアップデートを階層表示します。
タイトル	アップデートのタイトルを表示します。
ダウンロードサイズ	アップデートのダウンロードサイズを表示します。
概要	アップデートの概要情報を表示します。
詳細	アップデートの詳細情報がある場合に表示し、選択するとブラウザ上に詳細情報を表示します。

(a) [非表示にする] ボタン

アップデートを選択している場合、選択されたアップデート全体が非表示となります。

ダウンロードとインストール ページ

このページでは、選択されたアップデートが一覧表示され、ダウンロードとインストールを開始します。

図 A.4 ダウンロードとインストール ページ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [\[オープン方法\]](#)
- [\[各エリアの説明\]](#)

[オープン方法]

- [CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウ](#)のメニューエリアで [ダウンロードとインストール] をクリック
- [アップデートの選択 ページ](#)のメインエリアで [ダウンロードとインストール] をクリック

[各エリアの説明]

- (1) [インストール] ボタン
ダウンロードとインストールを開始します。
アップデートがひとつも選択されていない場合は無効です。
- 注意** エミュレータ用 USB ドライバー式のインストールを行った場合、確認のダイアログが表示される場合があります。
- (2) 選択されているアップデート表示エリア
選択されているアップデートが一覧表示されます。
それぞれのアップデートで、表示される情報は以下のとおりです。

カテゴリ	アップデートのカテゴリ名を表示します。 同じカテゴリをもつアップデートはまとめて表示します。
タイトル	アップデートのタイトルを表示します。
ダウンロードサイズ	アップデートのダウンロードサイズを表示します。
概要	アップデートの概要情報を表示します。

詳細	アップデートの詳細情報がある場合に表示し、選択するとブラウザ上に詳細情報を表示します。
----	---

ダウンロードのみ ページ

このページでは、選択されたアップデートを一覧表示し、ダウンロードを開始します。

図 A.5 ダウンロードのみ ページ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [\[オープン方法\]](#)
- [\[各エリアの説明\]](#)

[オープン方法]

- CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウのメニューエリアで [ダウンロードのみ] をクリック
- アップデートの選択 ページのメインエリアで [ダウンロードのみ] をクリック

[各エリアの説明]

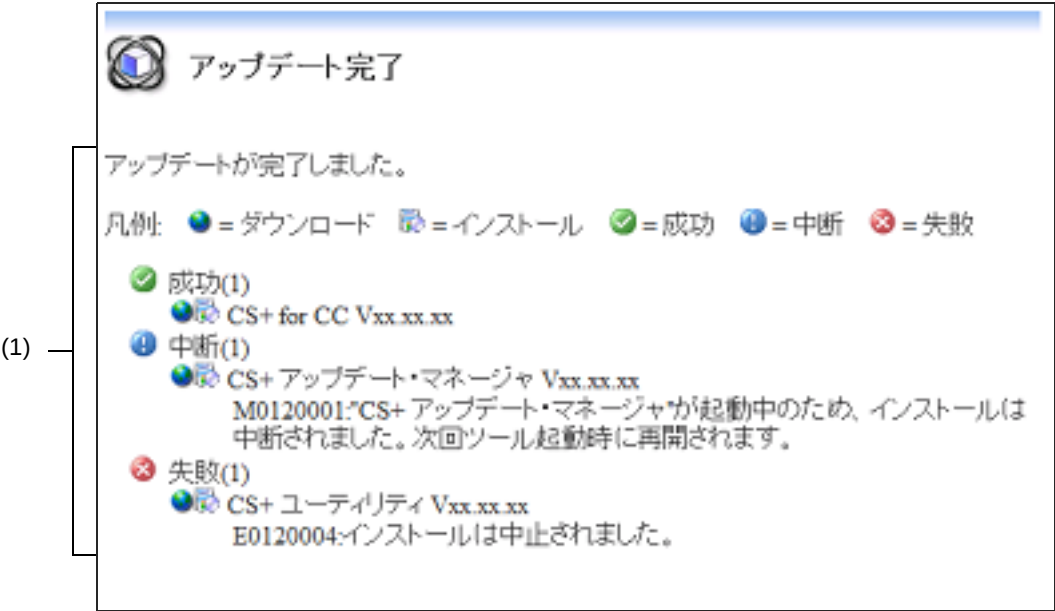
- (1) [ダウンロード] ボタン
ダウンロードを開始します。
アップデートがひとつも選択されていない場合は無効です。
- (2) 選択されているアップデート表示エリア
選択されているアップデートが一覧表示されます。
それぞれのアップデートで、表示される情報は以下のとおりです。

カテゴリ	アップデートのカテゴリ名を表示します。 同じカテゴリをもつアップデートはまとめて表示されます。
タイトル	アップデートのタイトルが表示されます。
ダウンロードサイズ	アップデートのダウンロードサイズが表示されます。
概要	アップデートの概要情報が表示されます。
詳細	アップデートの詳細情報がある場合に表示され、選択するとブラウザ上に 詳細情報が表示されます。

アップデート完了 ページ

このページでは、アップデートの結果が成功、中断、失敗ごとに一覧表示されます。

図 A.6 アップデート完了 ページ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [\[オープン方法\]](#)
- [\[各エリアの説明\]](#)

[オープン方法]

- アップデートが終了したときに自動的にオープン

[各エリアの説明]

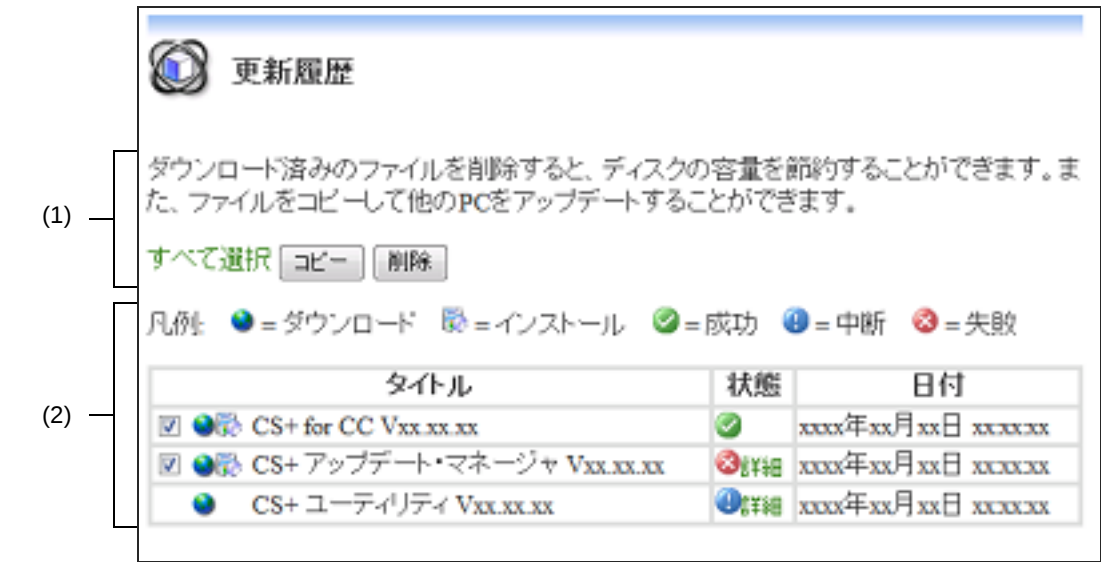
- (1) アップデートの結果表示エリア
アップデートの結果を一覧表示します。

	成功したアップデートの数とアップデートのタイトルを表示します。
	中断したアップデートの数、アップデートのタイトルとメッセージを表示します。
	失敗したアップデートの数、アップデートのタイトルとメッセージを表示します。

更新履歴 ページ

このページでは、アップデートの実行履歴が表示され、アップデート用ファイルのコピーと削除を行います。

図 A.7 更新履歴 ページ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [\[オープン方法\]](#)
- [\[各エリアの説明\]](#)

[オープン方法]

- CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウのメニューエリアで [更新履歴の表示] をクリック

[各エリアの説明]

(1) 動作選択エリア

すべて選択	アップデートの実行履歴表示エリアのすべてのチェック・ボックスをチェック状態にします。
コピー	チェックしたアップデートを指定したフォルダにコピーします。
削除	チェックしたアップデートを削除します。

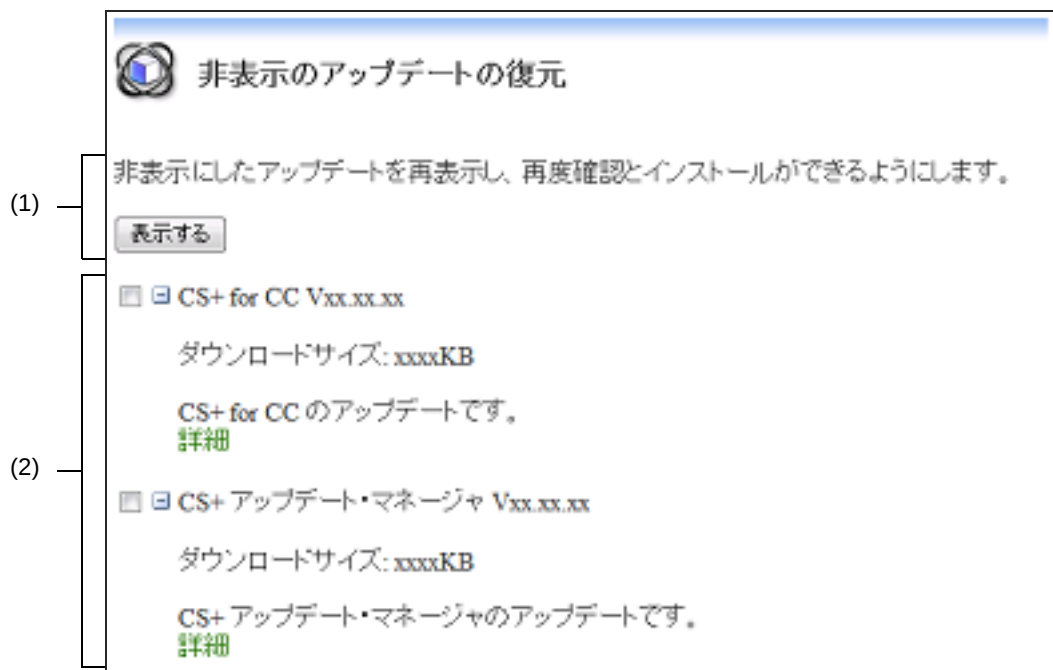
(2) アップデートの実行履歴表示エリア

アップデートの実行履歴が表示されます。
一覧の状態欄の [詳細] をクリックすることで、メッセージ ダイアログが表示され、対象アップデートの結果に対応するメッセージが表示されます。

非表示のアップデートの復元 ページ

このページでは、[アップデートの選択 ページ](#)で非表示にしたアップデートを一覧表示し、選択したアップデートの表示を復元し、再度確認とインストールができるようにします。

図 A.8 非表示のアップデートの復元 ページ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [\[オープン方法\]](#)
- [\[各エリアの説明\]](#)

[オープン方法]

- [CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウ](#)のメニューエリアで「非表示のアップデートの復元」をクリック

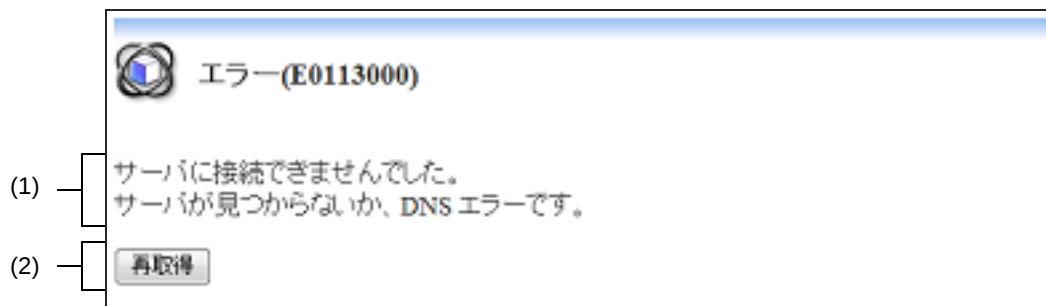
[各エリアの説明]

- (1) 「表示する」ボタン
チェックしたアップデートを表示状態にし、再度確認とインストールができるようにします。
- (2) 非表示のアップデート表示エリア
[アップデートの選択 ページ](#)で非表示にしたアップデートが一覧表示されます。

エラー ページ

このページは、アップデート情報の取得が失敗したときに表示されます。

図 A.9 エラー ページ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [\[オープン方法\]](#)
- [\[各エリアの説明\]](#)

[オープン方法]

- アップデート情報の取得に失敗したときに自動的にオープン

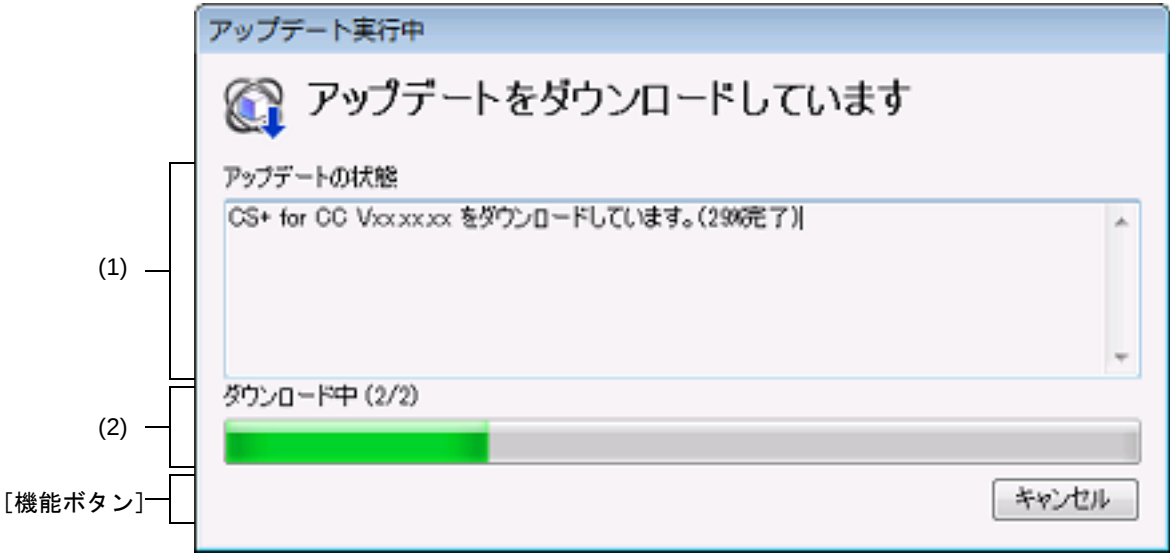
[各エリアの説明]

- (1) メッセージエリア
アップデート情報の取得に失敗した旨のメッセージが表示されます。
- (2) [再取得] ボタン
アップデート情報の再取得を行います。

アップデート実行中 ダイアログ

アップデートのダウンロードとインストールの進捗を表示します。

図 A.10 アップデート実行中 ダイアログ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [\[オープン方法\]](#)
- [\[各エリアの説明\]](#)
- [\[機能ボタン\]](#)

[オープン方法]

- アップデートのダウンロード中、インストール中に自動的にオープン

[各エリアの説明]

- (1) [アップデートの状態] エリア
現在のアップデートおよびインストールの進捗状況を表示します。
アップデートおよびインストールが完了すると自動的にダイアログは閉じられます。
- (2) [ダウンロード中／インストール中] エリア
ダウンロード中はダウンロードしているファイルのサイズに対するダウンロード済みサイズの割合を表示します。
インストール中はインストールを行うアップデートの数に対するインストール済みのアップデートの割合を表示します。

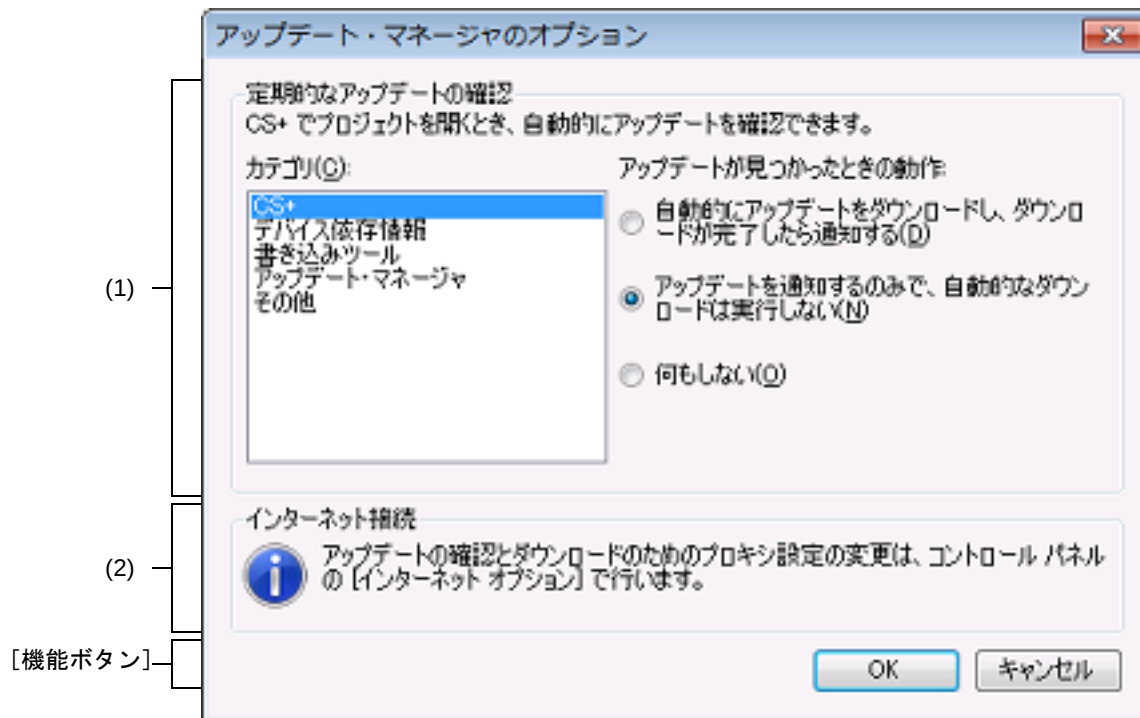
[機能ボタン]

ボタン	機能
キャンセル	アップデートを中止します。

アップデート・マネージャのオプション ダイアログ

アップデート・マネージャのオプションを表示、変更します。

図 A.11 アップデート・マネージャのオプション ダイアログ



ここでは、以下の項目について説明します。

- [オープン方法]
- [各エリアの説明]
- [機能ボタン]

[オープン方法]

- CS+ アップデート・マネージャ ウィンドウのメニューエリアで [設定の変更] をクリック

[各エリアの説明]

- (1) [定期的アップデート] エリア

- (a) [カテゴリ]

アップデートが見つかったときの動作を設定するカテゴリを選択します。

- (b) [アップデートが見つかったときの動作]

アップデートが見つかったときの動作を設定します。

選択したカテゴリ種別に対する動作を選択します。

- [自動的にアップデートをダウンロードし、ダウンロードが完了したら通知する]

定期的なアップデートの確認のときに該当するアップデートが存在した場合、確認することなく自動的にダウンロードを行い、ダウンロードが完了してから通知を行います。

- [アップデートを通知するのみで、自動的なダウンロードを実行しない]

定期的なアップデートの確認のときに該当するアップデートが存在した場合、通知を行います。

- [何もしない]

定期的なアップデートの確認のときに該当するアップデートが存在しても通知を行いません。

- (2) [インターネット接続] エリア
インターネット接続に関する説明です。

[機能ボタン]

ボタン	機能
OK	設定項目を確定し、反映してダイアログを閉じます。
キャンセル	設定項目の変更を取り消してダイアログを閉じます。

改訂記録

Rev.	発行日	改定内容	
		ページ	ポイント
1.00	2014.08.01	-	初版発行

CS+ V3.00.00 ユーザーズマニュアル
アップデータ編

発行年月日 2014年 8月 1日 Rev.1.00
発行 ルネサス エレクトロニクス株式会社
〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753



ルネサス エレクトロニクス株式会社

■営業お問合せ窓口

<http://www.renesas.com>

※営業お問合せ窓口の住所は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒100-0004 千代田区大手町2-6-2（日本ビル）

■技術的なお問合せおよび資料のご請求は下記へどうぞ。
総合お問合せ窓口： <http://japan.renesas.com/contact/>

CS+ V3.00.00